

\*3月号\*



# あいのそのだよ

発行日：2023年3月1日（水） No.898  
発行者：社会福祉法人 シオンの丘 愛の園保育園

主 題	ありがとう
聖 句	私はあなたと共にいる。あなたがどこに行っても 私はあなたを守る。 創世記28章15節
讃美歌	やさしいめが つくしのよう

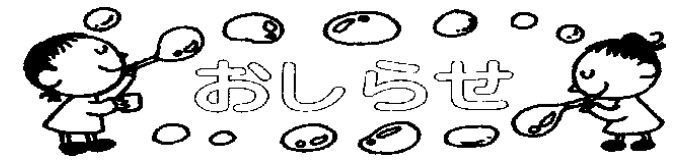
「私たちは神さまに愛されているらしい」

イエス・キリストは最も大切な戒めがなにかと聞かれた時に、「主は唯一である。あなたは心を尽くし、いのちを尽くし、知性を尽くし、力を尽くして、あなたの神、主を愛しなさい。」第二の戒めはこれです。『あなたの隣人を自分自身のように愛しなさい。』これらよりも重要な命令は、ほかにありません。」と答えられました。イエスが「愛」が最も大事だということですから、キリスト教は「愛」なしには成立しません。そして、この世界に生きる全ての人々が「神さまから愛されている」とも聖書は示します。しかし「愛されている」なんて感覚がなかなかないのではないのでしょうか。でも「愛されている」を「生かされている」と言い換えてみると少し分かってこないのでしょうか。人間は食べなければ生きていけません。その食べるものが作られるために、太陽も、水も、虫も、土も力を合わせています。つまり、人間は自然の中で人間は「生かされている」のです。この「生かされている」ということこそが、「愛されている」ということなのです。聖書では、世界は6日間かけて創られたとされます。そして、そこには、太陽や水、土、木や動物が創られ、そして、最後に人間が創造されたと書かれています。これは、神さまが創られた様々なものを土台として人間がいるということです。そして、神さまは全てを創られた後、それら全てを「極めて良かった」と言われました。つまり、この世界は、そして、人間は創造された時から神さまから愛されていると言えるのです。とはいえ、私たちは落ち込んだりして、誰からも愛されていないのではないかと思う時があります。そんな時にはぜひ、神さまは全てを良しとされた、全てを愛しておられると思ひ出して欲しいと思います。どんなに弱い人も、落ち込んでいる人も、小さな人も神さまからの愛を受けて生きている。人は愛されるものとして創造され、多くのものに生かされている。そのことに励まされ、喜び、子どもたち、保護者の皆様も生きていて欲しいと思います。

日本バプテスト連盟 豊前キリスト教会牧師、西南学院高等部講師、愛の園保育園理事 本山大輔

## 3月の行事予定

- 2日（木）総合避難訓練
- 3日（金）誕生会
- 7日（火）こども礼拝  
クラス写真撮影
- 8日（水）健康診断（未受診）
- 9日（木）ボール遊び教室（3・4・5歳児）
- 10日（金）おわかれ遠足
- 15日（水）おわかれ会
- 17日（金）サッカー大会（5歳児）
- 24日（金）ボール遊び教室（3・4歳児）
- 25日（土）卒園式



◎2日（木）総合避難訓練では、小倉北消防署井堀出張所より消防車に乗って消防士の方が来て下さいます。

◎7日（火）10時からクラスの集合写真を撮ります。

◎8日（水）14時から健康診断があります。

今年度、未受診又は1回しか受診していない園児は、休まずに登園してください。（担任よりお知らせ致します）

◎25日（土）は卒園式です。卒園式の日には0～4歳児は家庭保育のご協力をお願いします。

◎2023年度  
入園進級式・保護者総会は中止いたします。

## 豆まきをしました！



3日	おおつぼ	みみか	さん	6さい
6日	ごとう	なおと	くん	6さい
9日	えとう	おおせ	くん	5さい
13日	くらすみ	りんと	くん	5さい
	かも	まさひろ	くん	6さい
15日	えんどう	ゆい	さん	5さい